

外交史料展

外交史料と近代日本のあゆみ



永地秀太《下関講和談判下図》昭和初期、明治神宮蔵

令和元年 **11月2日** 土 ~ **12月15日** 日

会場：和歌山県立近代美術館

開館時間：9：30～17：00（入場は16：30まで）

休館日：月曜日（ただし11月4日、11日は開館し、11月5日、13日に休館）

観覧料：一般 350(270)円、大学生 240(180)円（ ）内は20名以上の団体料金

高校生以下、65歳以上、障害者の方、県内在学中の外国人留学生は無料

毎月第4土曜日（11月23日）は「紀陽文化財団の日」として大学生無料

主催：和歌山県・和歌山県教育委員会・外務省外交史料館

お問合せ先：〒640-8585 和歌山市小松原通1-1 和歌山県庁文化学術課

TEL 073-441-2050 FAX 073-436-7767



特別展 2020日・チェコ交流100周年 ミュシヤと日本、日本とオルリク
令和元年11月2日～12月15日

beyond
2020

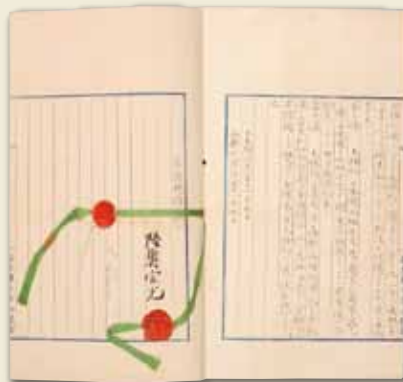
▲日清講和条約調印書
明治28(1895)年4月17日調印
外務省外交史料館蔵

外交史料展 外交史料と近代日本のあゆみ

明治150年を迎えた昨年に引き続き、本年は近代日本が本格的に諸外国と交流するため外務省が設置されて150年の節目の年です。国際舞台に乗り出した日本の最初の試練は不平等条約の改正でした。この難題に立ち向かい改正を成功に導いた本県出身の陸奥宗光の功績を中心に、近代日本の外交の足跡を紹介する展覧会を開催します。



上野広一《条約改正会議下図》昭和初期、明治神宮蔵



日墨修好通商条約調印書

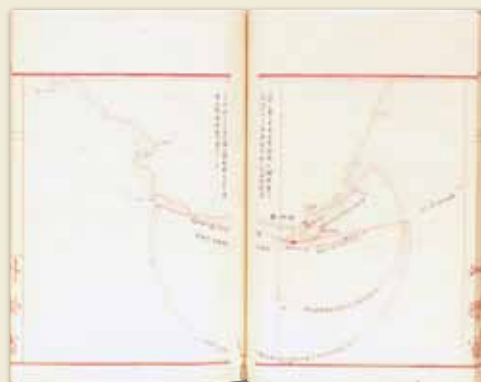
明治21(1888)年11月30日調印
明治22(1889)年6月6日批准書交換
外務省外交史料館蔵

日本・メキシコ相互の通商航海の自由・安全を保障し、治外法権を認めない、日本にとって初めての平等条約(アジアを除く)。本条約は条約改正に向けた大きなステップとなる。

潮岬灯台建設測量図

慶応2(1866)年11月17日
外務省外交史料館蔵

駐日英国公使パークスは潮岬に灯台を建設するよう江戸幕府へ求めた。本史料はその潮岬灯台建設案に添付された測量図。重要文化財『続通信全覧』に収められている。



清国光緒帝国書

明治28(1895)年2月18日
外務省外交史料館蔵

日清戦争の講和会議が下関で開かれた際、清国側全権の李鴻章が携行した清国皇帝光緒帝の全権委任状。漢文と満州文字の両様で記されている。

- フロアレクチャー1(講師:富塚一彦/外務省外交史料館外交公文書編纂官)
11月16日(土)/11月17日(日)
いずれも14:00~/展示室にて(要観覧券)
- フロアレクチャー2(県立文書館・県立近代美術館 職員)
11月3日(日)14:00~/11月9日(土)10:30~/12月7日(土)13:00~/
展示室にて(要観覧券)

陸奥宗光獄衣

明治11,12(1878,79)年頃
外務省外交史料館蔵

陸奥宗光は「立志社陰謀事件」に加担した罪で逮捕・投獄された。これはその間に使用していたと伝えられる彼の獄衣。獄中の所感を詠んだ漢詩6首が自筆墨書されている。



関連行事

■ チャレンジクイズ

中学生・高校生を対象に、明治期の日本外交のあゆみなど展示内容を中心としたクイズにスマホでチャレンジ!

■ 記念シンポジウム

日時/11月4日(月・振替休日)13:30~16:30(開場13:00)
場所/県立図書館2階メディア・アート・ホール(和歌山市西高松1-7-38)
主催/和歌山県 定員/300名 参加費/無料
事前申込み/必要(先着順)※表面問合せ先まで
プログラム

① 基調講演

演題「近代日本外交の興隆—陸奥宗光とその時代」井上寿一/学習院大学学長

② パネルディスカッション

井上寿一

小谷賢/日本大学危機管理学部教授

福蔭香代子/外務省外交史料館館長

仁坂吉伸/和歌山県知事(コーディネーター)

笠野衣美/フリーアナウンサー(総合司会)

和歌山県立近代美術館 和歌山市吹上1-4-14

